

前高特ガイド NO.4

～受検を考えている生徒さんと保護者、先生方へ～



前橋高等特別支援学校の「教育課程」②

本校の教育課程について、「高等学校との違い」という視点で解説していきます。

①社会に出てから役立つ授業内容！

本校は教育課程修了の判断に、「授業に〇〇回以上出席した上で、定期試験で〇〇点以上取得」というような基準はありません。では、勉強は「なし」ってこと？

いえいえ、そうではありません。国語や数学、情報などは、**将来社会に出てから直接役に立つ内容**を中心に学習します。最近の情報化社会に対応し、授業ではタブレット端末を使った学習を積極的に進めています。



②いろいろな経験を通じて、仲間作りができます！

本校生徒の出身学校は、近年では中学校の特別支援学級出身者が8割以上です。**興味や趣味、会話のテンポが合い**、「初めて親友と呼べる友達ができた！」と喜んでいる生徒も多くいます。また、部活動では他学年や他の科の生徒との出会いもあります。時にはけんかもありますが、お互い励まし合いながら楽しい学校生活を送っています。



③就職を目指す場合は

「障害者雇用制度による採用枠」での就職を目指します！

本校の進路指導は、「療育手帳」を利用した「障害者雇用」や「福祉就労」、「就労移行」が中心です。就職における障害者雇用は一般雇用とは別枠になり、一定の条件を満たした企業等には法定雇用率が課せられています。現在は2.5%ですが、令和8年の7月からは2.7%に引き上げられる予定です。

特別支援学校では、障害者雇用を前提として、**採用希望のある企業と早期から連携（情報交換）しながら進路指導を進める**ことができます。



進路先として、高校か？特別支援学校か？で悩むケースが多いです。上記①②③を踏まえ、**特別支援学校のメリット**を挙げたいと思います。



- 障害特性に合わせた内容、進度で学習ができる。
- 支援体制（教育、医療、福祉、労働）が整っており、多面的に支援が受けられる。
- 「障害があること」を前提とした進路指導を実践しており、将来の社会参加に向けた具体的で実践的な教育を受けながら、本人の特性に合った進路先が見つかりやすい。

